

令和5年度 第3回 静岡県作業療法士会理事会 議事録

1. 開催日時 令和 5年 8月 13日 午後 1時00分～4時12分
2. 開催場所 公益社団法人 静岡県作業療法士会事務局 会議室
(静岡市葵区昭和町9-5 第二大石ビル8F)
3. 出席者
理事総数 15名
出席理事 12名
代表理事 岡庭隆門(議長)
理事 村岡 健史 川口 恭子 岡本 博行 武内 元 秋山 尚也 生田 純一 大石 裕也
藤田 さより 齊藤 洋平 伊井 玄 大塚 昭宏
監事 秋山 恭延 勝又 和也
事務局 高岡 留美 市川 志帆
4. 決議事項
第1号議案 48委員会参加者について
第2号議案 各部局・事務局からの決議事項
5. 報告事項
報告第1号 第36回静岡県作業療法学会 報告
報告第2号 第37回静岡県作業療法士学会 進捗報告
報告第3号 各部・WG報告(職務執行状況・修正対応の報告)
報告第4号 その他
6. 開会
事務局が定数を満たしていることを報告し、議長は本会が成立していることを宣言した。
7. 議事の経過要領及びその結果(決議事項)
 - 1) 第1号議案 48委員会参加者について
村岡副会長、川口副会長出席
→承認
 - 2) 第2号議案 各部局・事務局からの決議事項
 - (1) 財務部(川口副会長)
 - ①会計マニュアルの「講師支払い基準表」変更について
日本作業療法士協会の謝金規程が2023年4月1日に改訂された。それに準じて、当士会独自の基準案を作成したため、承認いただきたい。
 - ・基準額の増額(500～700円程度増)
 - ・作業療法士への支払額がB区分の5割から6割へ変更
 - ・助手は時給1,500円から指導者該当区分の半額に変更(シンポジストは助手扱い)昨年度実績から新表をもとに試算すると、208,279円の増額となる。財務部としては、妥当な金額と考える。
(議論)
 - ・今までOTは安価になり質疑応答と合わせて算出することもあった。(生田理事)
 - ・県士会は協会とは別団体の為、県士会独自の金額設定でも良いのではないか(会長)
 - ・来年度は6割にて支払う(川口副会長)→承認
 - ②講師支払い基準の特別基準について
学会等で著名な講師が講演した場合、現行の基準額10万円では収まらないこともある。上限額を定めず、理事会での検討承認としていきたい。
(議論)
 - ・3役会にて基準額があった方が提示しやすい、しかし10万円を超えてはいけないという意識になる意見があがった。(会長)
 - ・地域貢献の考えの元、10万円です承を得られていた(岡本理事)

- ・ファーストタッチとして定額があったほうが相手に提示しやすい（伊井理事）
- ・基準額は提示する方針が良いと思う。公益社団法人として額設定を考える必要あり（大石理事）
- ・明記をすることで学会側が、やり易くなると思われる。（武内事務局長）
- ・交渉が専門の職種ではないので、10万円から提示し感触を見ていただくのが良いのではないかと（川口副会長）

→講師と交渉する上での基準額を10万円とするが、超える額に関しては、学会の意向を第一優先に理事会審議とする。

（2）学術部（生田理事）

①査読者への委嘱状

県学会の査読依頼は認定作業療法士に3年任期で依頼したい（委嘱状を作成）

（議論）

- ・人選は委嘱状を提出するので、最終的には理事会承認となる。（会長）

→承認

②学術部研修案内のHP掲載について

依頼から掲載までの時間短縮のため、班長より直接広報部に依頼したい。CCを活用する。掲載内容については班長責任にて確認していく。

（議論）

- ・問い合わせについての対応は丁寧にする必要がある（会長）
- ・事務局や広報部に問い合わせがあった（大石理事）

→承認

（3）地域包括ケアシステム推進委員会（齊藤理事）

①日本作業療法士協会 地域包括ケア班 ニュースレターの配布について

地域包括ケア班では、地域事業支援会議を年3回実施予定。各会議内容について、各会員まで情報を届けることを目的にニュースレターを作成する。会報誌への同封、SNSへの投稿について審議をお願いしたい。

（議論）

- ・主語が日本作業療法士協会だが、会員は県士会の事と勘違いする方もいるかもしれないので工夫をお願いしたい。（会長）
- ・会報誌に同封の場合、印刷の手続き、同封タイミングを確認頂きたい。（大石理事）

→承認

②地域支援会議出席に向けた補正予算

地域事業支援会議へ2名出席する。（10月7日～8日）

交通費や宿泊費として6万円の補正予算をお願いしたい。

→承認（補正予算提出）

（4）災害対策委員会（村岡副会長）

①OT協会災害シミュレーション訓練への参加について

2022年度は47都道府県が参加した。今年度は施設と個人を分けて実施したい。

施設：連絡網+HP

個人：マメールのみ

→承認

②新規委員の追加

浜松医科大学医学部附属病院勤務、1名

→承認

（5）法人管理委員会（武内事務局長）

- ・事業報告「公益目的事業の公益性について」の変更時期と実行部局について
公益目的事業に該当するかの判断基準（公益に関する23種類の事業）があり、当会が該当する事業と、その事業内容を県へ申請している。法人格取得時から事業内容が変わり、県担当者から数年～10年程度で見直すことも検討してほしいと助言を受けたこと、を踏まえて見直したい。変更時期としては、来年事業報告提出時の前後に変更を申請したい。文書の枠組みや組織体制なども構築する必要があり、内部統制を図るためにも実行機能としては規約検討委員会が主導となり進めて行きたい。

（議論）

- ・現在3項目だが、増えると公益費用として会計処理できるか。（大石理事）
- ・公益費用として会計処理できると思われる。ある程度ビジョンを明確にしながらか事業計画を

する必要がある（武内事務局長）

- ・実際行っている事業を明記するように、変更がないかの確認をする（勝又監事）

→承認

(6) 事務局（武内事務局長）

①事務局全体会議開催（参集）

日時：令和5年9月30日（土）午後

場所：事務局隣会議室

出席者：事務局員、財務部員、総務部員

目的：顔合わせ、ミクロな課題の抽出、情報の流れの整理

内容：第1部 各部会議（定例）

第2部 全体会議

費用：交通費、事務局員給与、会議室使用料（概算 37,000 円）

→承認（補正予算提出）

②全国リハ学校協会 第9回東海ブロック教育部研修会 後援名義依頼

→承認

③新規入会者の承認

- ・新規入会者 40 名

→承認

(5) 総務部

①学生会員（藤田理事）

会員となる学生向けに広報チラシを作成。県士会公式 LINE の QR コード添付、公文書、クリアファイル共に 400 枚程度。

→承認

②公文書発送における統制について（武内事務局長）

現状は、各部局の判断で文書作成・発送をお願いしている。公文書管理の観点から、公文書番号の発行、公印の押印をしていきたい。

作成から発送までの手順として、

- ・各部局にて公文書を作成
- ・Everydays 内に公文書フォルダを作成して確認プロセスを可視化する
- ・各部または事務局にて他団体へ発送

（議論）

- ・事務局で整理、統一すると良い。（秋山理事）
- ・異論なし。（秋山監事）
- ・現状よりもこのシステムが良い。他の部も書き方の参考になる。（生田理事）

→承認

③理事監事役員部員規程（武内事務局長）

役員・部員退任時の理事会承認の必要性について、改定案を作成。

→承認

④ビジネスチャットツール（slack の活用）（大塚理事）

- ・総務部で試験運用していたラインワークスのアカウント数が削減されたこと、Everydays との連携が出来ないため不便なことが課題としてある。
- ・今後 slack を導入し、Everydays との連携を図りたい。現在総務部で slack を試験運用中。

（議論）

- ・理事会メンバーを招待し、試験運用してはどうか。

→承認

8. 報告事項

1) 報告第1号 第36回静岡県作業療法学会報告

第36回静岡県作業療法学会（7/1～7/17）開催

無事に開催ができ、7月17日をもちまして当学会は終了いたしました。

学会開催に際し多大なるご理解とご協力を賜りましたこと、誠に感謝申し上げます。

- ① 参加者
・参加状況

参加種別	登録件数	入金済み件数
正会員（OT協会・県士会会員）	239	231
非会員（OT）	1	1
学生	12	11
合計	252	243

- ・申し込み状況

	県外	西部	中部	東部	合計
正会員	4	62	65	108	239
非会員	1	0	0	0	1
学生	0	0	0	12	12
総数	5	62	65	120	252

- ② 学会ホームページ

7月31日をもって終了・消去しております

- ③ 財務関係

8月中まで動きがあるため収支決算書の作成はそれ以降となる

- ④ 学会実行委員各自振り返り→第37回学会へ引き継ぎ

各実行委員が今学会の役割等を振り返り「振り返り書」を作成
必要に応じて第37回学会へ報告・引継ぎを行う

2) 報告第2号 第37回静岡県作業療法士学会 進捗報告

- ①全体

第5回5役会議を7月21日に開催。

第6回5役会議は8月25日に開催予定

実行委員確保が予想以上に困難であったが、運営にあたっての必要人員は集まりつつある状況。
当初対面とオンデマンドのハイブリッド開催を検討していたが、見逃し配信などの対応をとるなどの対応は考えるものの、基本的には対面のみで開催としていく方向で変更を検討中。

当日には総会も組み込む流れになるため、スケジューリングを進めている

- ・公開講座

宮口幸治氏 立命館大学 総合心理学部・大学院人間科学研究科教授

専門：非行臨床、発達障害、児童思春期精神医学、神経学的認知トレーニングなど

著書：ケーキを切れない非行少年たち、やさしいコグトレなど

講師料は35万円＋交通費

- ・基調講演

現在調整中。OTで検討中。

- ②事務局

ZOOMにて事務局会議を実施。HPの立ち上げを進めている

予算書の作成、後援依頼準備、学会封筒の作成など進めている状況

学会費の支払いシステムは、peatixカパスマーケットを利用予定

- ③学術局

ZOOMにて学術局会議を実施。各企画会議にて準備を進めている。

一般演題に関しては今後準備を進めていく

- ⑤ 運営局

会場視察を8月14日に実施予定

以前の学会の会場マニュアルの確認し、イメージ作りを進めている状況

3) 報告第3号 各部・WG報告（職務執行状況・修正対応の報告）

(1) 財務部（川口理事）

- ①令和5年度会計担当者会議

開催予定日：2023年6月28日（水）19:00～20:30

開催方法：ZOOM

参加者：30名

実施内容：会計業務、マニュアルの変更点、書式等の説明

理事会で審議が必要な意見：

- ・県士会主催の事業で、OT 以外の職種の方々への日当や交通費の支給は可能か？
他職種に関わらず、当事者や利用者が構成員になる可能性もあり。
- ・事務局より、資金移動の依頼は稟議書の関係があり、毎月 10 日ぐらいまでに頂けると対応しやすいため、事前にわかっているもの場合は、ご対応をお願いしたい。

②会計突合作業

令和 5 年度 5 月分：6/10~6/20 リモート突合作業：草谷・山本・吉野・岡本・川口

令和 5 年度 6 月分：7/10~7/25 リモート突合作業：草谷・山本・吉野・岡本・川口

③財務部会議

6 月 20 日（火）19：30～zoom 会議 武内・草谷・山本・吉野・福地・伊井・岡本・川口

7 月 25 日（火）19：30～zoom 会議 武内・草谷・山本・吉野・福地・伊井・岡本・川口

④今後の財務部会議予定

8 月 24 日（木）19：30～ リモート予定

9 月 30 日（土）午後 対面検討中

次年度予算のマニュアルを作成中。

(2) 学術部（生田理事）

①本体

本体：8 月 8 日に第 1 回学術部責任者会議を開催

東部：第 36 回学会実行委員と学術部員を兼務し、まとめ作業・37 回への申し送りを実施。

中部：現在代表不在、佐野副部長が代行。第 37 回学会一般演題募集の準備作業を行う。

西部：中部地区と連携し演題採択作業を行う。

②高次脳機能障害班

SIG

- ・研修会名：第 31 回 勉強会（基礎的な内容を予定）

開催時期：令和 5 年 7 月 30 日

講師：浅野友佳子氏

場所：Web 開催

参加者：32 名

パスマーケットを使用しているが、登録不備があった。年度末に審議する。

- ・研修会名：第 32 回 勉強会（実践的な内容を徒弟）

開催時期：令和 5 年 11 月頃

講師：未定

場所：未定（対面で実施予定）

モビリティWG：

- ・研修会名：「障害者と高齢者の移動手段に関する考え方と支援方法」（予定）

開催時期：令和 5 年 9 月頃

講師：未定

場所：Web 開催

③精神障害班

SIG

- ・第 1 回研修会

開催日：令和 5 年 7 月 30 日（日）13：00～16：30

会場：対面開催（ハイブリット試験予定）静岡県産業経済会館 第 1 会議室

内容：大人の発達障害の評価と支援について

講師：飯田妙子氏（聖隷クリストファー大学）

参加者：21 名（内非会員 2 名、学生 2 名）発達領域からの参加者もあり。

- ・第 2 回研修会

開催日：令和 5 年 10 月 8 日 10：00～16：00

会場：ハイブリット あざれあ 502 会議室

内容：精神科作業療法 of 個別支援

講師：宇田英幸氏（埼玉県立精神医療センター）

- ・第 3 回研修会

開催日：令和 6 年 1 月（予定）

会場：対面開催を予定

内容：調整中

講師：調整中

- ・WG：企画運営にメンバーを派遣

令和5年度県自立支援協議会地域移行部会、第2回研修・ピアワーキング（Web会議）への派遣の予定

8月14日（研修WG） 川口恭子副会長 杉野匠WG代表

8月15日（ピアWG） 岡庭隆門会長 大庭俊裕WGメンバー

④発達領域班

SIG

- ・班内の役員体制の変更

班長の変更：星川望氏に変更

SIG代表+Web担当：伊井玄氏

退任者：伊藤氏、佐々木氏、清家氏、後任は現在検討中

- ・スキルアップ研修会

テーマ：発達OTが考える子どもの作業—あそび編—

開催時期：令和5年9月23日（日）

講師：第1部 13：35～講義「あそびについて」

伊藤信寿氏（聖隷クリストファー大学）

第2部 14：15～事例「先輩の頭の中」

星川望氏（つばさ静岡）

渥美弘美（浜松市発達医療総合福祉センター）

第3部 15：25～ワークショップ「アルミホイルであそぼう」

佐々木直美氏（合同会社ちあ〜ず）

開催方法：対面 C&Cセンターきぼう

WG

- ・人材育成研修会

テーマ：特別支援教育について

開催時期：令和5年10月頃（予定）

講師：未定

開催方法：ハイブリット

- ・公開講座

テーマ：地域の関連職種に向けて—ICTについて—

開催時期：令和6年1月頃（予定）

講師：高橋知義氏（株式会社LinkLab 保育所等訪問支援 Switch）（予定）

開催方法：検討中

⑤認知症班

SIG

- ・認知症作業療法アップデート研修会

開催日：令和5年8月20日（日）9：30～12：00

講師：三輪尚人氏（静岡医療科学専門学校）

石切山淳一氏（静岡リハビリテーション病院）

開催方法：ZOOMを使用したオンライン開催

- ・認知症ステップアップ研修会

日時：令和5年12月予定

開催方法：対面を予定

開催場所：あざれあ

講師：川口淳一氏（結城病院）予定

WG

- ・家族会への参加「すぎなの会のつどい」参加予定

令和5年：6月13日、7月11日、8月8日、9月12日、10月10日、11月7日、12月12日

令和6年：1月9日、2月13日、3月5日

協会から今年度の士会活動報告書の提出依頼あり、8月25日までに提出予定

(3) 教育部

①生涯教育（秋山理事）

- ・2023年度 第1回事例報告会

開催日：8月27日（日）

会場：東中西部対象 WEB 発表会

事例報告発表者 14 名（当初は 12 名を予定）

- ・現職者選択研修 身体障害領域

開催日：9月23日（土）

会場：沼津市プラザヴェルデ 対面を基本とし WEB も準備する

- ・現職者選択研修 共通研修

内容：テーマ 3. 職業倫理、テーマ 4. 保健・医療・福祉と地域支援

テーマ 6. 作業療法の可能性、テーマ 7. 日本と世界の作業療法の動向

開催日：11月19日（日）

会場：静岡医療科学専門学校 対面を基本とし WEB も準備する

- ・2023 年度 第 2 回事例報告会

開催日：12月3日（日）

会場：東中西部対象 WEB 発表会

事例報告発表者 12 名を予定

*今年度は 1 年間ですべての基礎研修が受講できるよう計画している

目標基礎研修修了者数 100 名以上

参集を基本に研修会を運営している。100 名規模の会場確保に苦慮している。

②臨床実習（村岡副会長）

- ・臨床実習指導者講習

第 1 回：7月22日（土）～23日（日）終了 72 名修了（2 名欠席）

第 2 回：10月21日（土）～22日（日）募集中（現在 29 名） 8月25日締切

累計

静岡県臨床実習指導者：77 名

2020 年度修了者：287 名

2021 年度修了者：212 名

2022 年度修了者：139 名

2023 年度修了者：72 名

合計：787 名（目標数 600 名を達成）

③MTDLP（秋山理事）

- ・基礎研修

9月7日 Web 開催

（4）広報部（大石理事）

①会報誌

OT しずおか 150 号発刊（8 月）

②広報誌

現在企画を構成中。生活動作・環境の工夫をテーマに構成中

③ホームページ・SNS

- ・公式 LINE 登録者数：129 名 15 名増加

- ・ホームページ push 通知設定 461 名 アクセス解析 添付資料参照

- ・一般ページに一般向け広報誌の過去データを掲載

- ・定款の表示について分かりやすいように変更を予定

一般ページに載せる素材が欲しい。

各部局、学会において載せて良い、情報や媒体があれば提供をお願いしたい。

- ・メニューバーを変更

キャンセルポリシー、生涯教育ページを作成。資料参照

④ノベルティグッズ

エコバックは追加発注せずに、下敷き・ボールペンの追加発注を準備

⑤部会

6月17日（土）対面にて開催

Push 通知に代わる情報共有ツールを検討中

（5）渉外部（岡庭会長）

令和 5 年 6 月 10 日	第 1 回 日本作業療法士協会会長・士会長会議	副会長
-----------------	-------------------------	-----

	(WEB 会議)	
令和 5 年 6 月 17 日	第 26 回 静岡県理学療法学会 開会式	川口副会長
令和 5 年 6 月 25 日	静岡県公認心理師協会設立記念式典	会長
令和 5 年 6 月 29 日	P. O. S 会長会議 (WEB 会議)	会長
令和 5 年 7 月 1 日	令和 5 年 第 1 回 三団体連絡協議会定例会	会長 副会長 大石理事 加納理事
令和 5 年 7 月 18 日	静岡県自立支援協議会 地域リハビリテーション部会	会長
令和 5 年 7 月 21 日	富士リハビリテーション大学校 職業倫理講義及 び管理運営 (協会、県士会活動について)	会長

(6) 福利部 (齋藤理事)

①東海北陸リーダー養成研修会

日 時：令和 5 年 11 月 26 日 (日) 10:00~16:00

テーマ：現在または将来的に理事・部長を担うことのできる人材を育成する
協会・県士会の活動内容や重要性を理解し、その発展について考える
職場において活用のできる組織論・リーダー論について学ぶ

会 場：ZOOM による Web 開催

講 師：日本作業療法士会会長 山本伸一氏
静岡県作業療法士会理事 大石裕也氏

内 容：グループワーク：リーダーシップについての検討を行う

各県へ案内を送信、郵送済み。10 月末締め切りで参加者募集、参加費の振り込み予定
静岡県士会員への周知と募集を 9 月に行う予定

②しずおか OT トーク

・OT トークのみでの開催は年 1 回または 2 回程度を予定

(新人や数年働いた方を対象にして、悩みなどを聴取、10 月と 2 月頃の開催を予定)

③しずおか OT スポーツで交流会

目的：県士会員相互の交流を図り、親睦を深める

家族参加を可能にし、子育て世代会員の交流の場を作る

- ・フットサルを開催、参加は施設ごと個人で可能
- ・開催時期は 9 月 24 日を予定、時間は 9:00-12:00
- ・会場予約に苦慮している。

(7) 地域事業部 (会長代読)

①一般市民作業療法啓発事業

・高校生施設見学受け入れ対象期間：2023 年 7 月 31 日~8 月 6 日

・受け入れ施設からのアンケートを回収、集計中。現在 4 施設から返答あり。10 名の見学があり。

②子どもたちの学習サポート事業

案内を送付し、現在公開中。1 名の小学生から作製後のアンケート回答があった。

学校教員から、4 年次に福祉の学習を行う為、関心度が高いとのアドバイスがあった。

次年度に生かしたい。

③チャレンジ事業

「三保でユニバーサルビーチをやろう」の会に交付。

開催日：8 月 20 日 12:00~16:00

場 所：静岡市清水区三保内浜海岸

④スポーツ振興事業

enjoy フットサル

開催日：9 月 1 日 12 月 1 日

エスパルスハートフルカップ

開催日：10 月 22 日

⑤福祉イベント参加事業

ぬまづ福祉まつり開催日：2023 年 9 月 18 日 (月・祝)

⑥メディアメッセージ

開催日：10月28日、10月29日

⑦しあわせフォトコンテスト

9月から広報予定

(8) 東部地区（岡本理事）

メール網 配信（登録136名）

12件 配信（6/10～8/10）

(9) 調査部（岡本理事）

①生活環境支援推進室会議への参加

・2023年第1回生活行為工夫情報中部ブロック会議

令和5年6月23日 19:00～21:00 リモート

・第19回 静岡生活環境支援推進室 会議

令和5年6月27日 20:00～21:00 リモート

・第20回 静岡生活環境支援推進室 会議

令和5年7月20日 20:00～21:00 リモート

②第36回静岡県作業療法学会 参加者アンケート実施

集計結果は別紙参照。48件。

(10) 制度対策部（生田理事）

①令和4年度 第2回制度対策部研修会

日 時：10月上旬の平日夜

場 所：オンライン開催

テーマ：チームで行う排泄支援における作業療法士の役割

講 師：一木 愛子 さん（神奈川リハビリテーション病院）

内 容：排泄リハビリテーション

②令和5年度 第1回制度対策部研修会

日 時：11月上旬の平日夜

場 所：オンライン開催

テーマ：病院・在宅におけるノーリフティングケアを用いた労働安全衛生

講 師：緒方幸広氏（農協共済中伊豆リハビリテーションセンター）

地域理学療法認定理学療法士

福祉用具プランナー管理指導者、リフトインストラクター（上級）

内 容：ノーリフティングケアに関して、リフター活用について

(11) 地域包括ケアシステム推進委員会（齊藤理事）

①地域リハ推進リーダー研修会 基礎編

開催方法：オンデマンド配信

開催期間：2023年9月1日～2023年10月20日 ※既に推進員に登録者参加可。

研修内容：

・地域包括ケアシステムと新しい介護予防・日常生活支援総合事業について

北斗わかば病院 小出弘寿氏

・地域ケア個別会議について

城西クリニック 小林晃子氏

掛川市袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター 増田昌行氏

・一般介護予防事業について

伊豆高原訪問看護ステーション 久禮亜希子氏

・認知症総合支援事業について

静岡リハビリテーション病院 石切山淳一氏

・短期集中予防サービス（サービスC型）について

富士リハビリテーション大学校 間瀬亜由美氏

受付期間：2023年8月1日～2023年8月27日

②地域リハ推進リーダー研修会 応用編

開催方法：現地研修（東部・中部・西部をオンラインで結ぶ）

開催期間：2023年10月29日（日）AM：10：00～PM4：15

定 員：各会場20名 ※既に推進員に登録者参加可。

研修内容（案）：通いの場、認知症総合支援事業、短期集中予防サービス、精神分野、発達分野

③座談会（年間3～4回）

事例や実践報告を入れ、報告をもとに情報交換やネットワークづくりを実施する。

④地域リハ実践者研修会

- ・実際の地域支援事業に関するノウハウを学ぶ
- ・事例検討（多重課題を持つ事例に対し他領域の作業療法士で検討、地域共生社会への対応に向けて）

⑤その他

今後、学術部各領域のWGとの情報交換会を実施したいと考えている。

追加の事業となるので具体的な内容の調整をしたい。（生田理事）

地域リハ推進員研修会への参加および名簿登録をお願いします。（推進員OT：115名）

（12）災害対策委員会（村岡副会長）

①第12回静岡災害リハビリテーション研修会

2023年12月2日（土）静岡パルシェ会議室（164名）

熊本 JRAT 佐藤氏 災害シミュレーションゲームを用いた演習

②静岡 JRAT 災害対策委員会 合同会議

第2回 WEB 2023年6月8日（木）17時30分—18時50分

第3回 WEB 2023年7月13日（木）17時30分—18時30分

③災害対策委員会

第1回 WEB 2023年6月6日（火）19時30分—21時00分

第2回 WEB 2023年7月11日（火）19時30分—21時30分

今年度中に災害マニュアルを完成（資料添付）

（13）法人管理委員会（武内事務局長）

①令和4年度事業報告提出

6月29日公益法人インフォメーションより提出済み（現在審査中）

②令和5年度第1回法人管理委員会開催

日時：令和5年度7月22日（土）10：00～11：40

場所：静岡県作業療法士会事務局

出席者：勝又監事、大庭委員、武内事務局長

内容：上記「公益目的事業の公益性について」の変更に関すること
変更時期は来年の事業報告提出前後を検討中。

（14）生活環境支援推進室（岡本理事）

生活行為工夫情報の活動啓発と事例登録を増やすため「SIG創造塾（静岡OTものづくり研究会）学術集会」を開催し、その学術集会を通して当事業の啓発と生活行為工夫情報の事例登録につなげている。

運営メンバー：林正春・秋山恭延・大庭健嗣・金子智治・青島健太・鈴木崇也・増田昌行・岩本亮・佐藤秀樹・岡本博行

①日本作業療法士協会 生活環境支援推進室 生活行為工夫情報

令和5年度 第1回 中部ブロック運営会議

令和5年6月23日 19:00～21:00

②第19回（令和5年度第3回）静岡生活環境支援推進室会議

令和5年6月27日 20:00～21:00 リモート

③第20回（令和5年度第4回）静岡生活環境支援推進室会議

令和5年7月20日 20:00～21:00 リモート

（15）事務局（武内事務局長）

①県士会員数：1,749名（7月31日現在）東部570名・中部438名・西部741名

②新規入会者：40名（別紙①参照）

③会費納入状況

2023年度会費納入者 1,486名 コンビニ払い1,480名、郵便振込み6名

（7月31日現在）納入者数 会員85%

④ZOOM利用申請（各部局）6月～8月 24件

⑤協会組織率対策委員会

- ・アンケート実施（5月）

個人向けアンケート：配信53,274件（回答7779件、14.6%）

登録代表者向けアンケート：配信12,534件（回答989件、7.9%）

- ・進捗報告
委員会内に「調査分析」「協会-士会」「協会-養成校」「協会-職域」のWGを設置してそれぞれが組織率向上5か年戦略の項目に準じてアンケートを基に対策を検討している。
- ・会員の推移
2022年度会員数は入会者<退会者となり-591名
2023年4月入会者180名(直近5年間で最低)
多額の損失であり、事業規模は縮小せざるをえない。
- ・委員会予定

(16) 総務部

①物品管理(市川)

- ・物品借用マニュアルを元に統一した、貸出・返却を運用したい。
今年度中を試行期間とし、各部からご意見を頂きたい。

(議論)

- ・マニュアルの周知については、部長・代表者メールにて行う。
- ・教育部は9月に選択研修で使用する。郵送費はどのようになるか。(村岡副会長)
部局扱い事務局立替の郵送費とする。郵送する物品を選択する負担がある。(高岡氏)
西部・東部の会場で行う際に、ハイブリット開催セットを一式作る方法もある(秋山理事)

③部員を退任する方への感謝企画(武内事務局長)

広報誌を主媒体として企画の掲載を検討中。任期満了にて退任される際は人数が多くなってしまうことが予測されるため、会報誌同封として作成することやHP掲載も検討していく。実施していくにあたり、どの程度の人数になるか予測を算出し、掲載方法や内容を検討していく。

④倫理委員会(藤田理事)

協会の倫理規定が作られている。それに基づきフローチャートのように、発生時の対応をまとめる予定。

②部員委嘱状(伊井理事)

8月発送を目指し準備中。

(17) 規約検討委員(武内事務局長)

①規約検討委員会開催の検討

- ・規約検討委員会の開催について今年度実施を検討中。
- ・前回監査時にR2年度版として規程集を完成させて以降、様々な規程が作成・改定している。
- ・現在総務部にて規程の作成や改定の処理をしているが、当委員会と総務部との連携やワークフローを構築する必要性。

(18) シズケアかけはし普及拠点推進事業(村岡副会長)

内容: 動画作成(シズケアかけはし初期設定の方法について)

研修会での普及啓発活動(他団体・地域で行われている説明会へ赴き動画の紹介を行う)

進捗状況: 動画台本の作成、内容の吟味中

今後の予定: 8~9月 動画編集業者との打ち合わせ

9月~10月; 動画撮影および編集) →完成

11月~順次開催される説明会で啓発活動を実施。

3) 報告第4号 その他

- ・令和5年度 第4回 理事会

(候補日): 10月14日(土) 15日(日)

令和5年度理事会開催予定日および開催日

	開催日・候補日		備考	主な行事
第1回	4月	23日(日)	総会資料確認	
第2回	6月	11日(日)(総会10日 学会)	(拡大理事会)	48委員会10日 (協会総会5/27) 17日18日PT学会
第3回	8月	13日(日)		9月10日48委員会
第4回	10月	14日 15日		
第5回	12月	3日 4日 16日 23日 24日	拡大理事会	東海北陸9日10日(岐阜) 忘年会?

					48 委員会
第6回	2月	3日 4日 10日 11日 17日 18日 24日 25日	予算案		
臨時理事會	3月	2日 3日 10日 16日 17日 23日 24日	年度末の会計		9日 47 委員会

9. 議長は以上をもって議事は終了した旨を述べ、午後4時12分、閉会を宣言した。
 以上の決議を証するために、この議事録を作成し、議事録署名人が署名・押印をする。
 議事録作成者 市川志帆